

石島会計メモ



2021年2月号

中央区日本橋本石町 4-5-12
友泉本石町ビル 3階
石島公認会計士事務所
(03)3275-1311
発行責任者 石島慎二郎

確定申告関連ニュース

確定申告の時期到来

所得税の確定申告の時期がやってきました。従来、2月16日から3月15日が確定申告の時期となっているのですが、今年はコロナ対応のためにいくつかの変更点がありますので、確認をしていきたいと思えます。



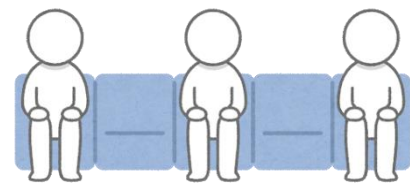
申告・納付期限の延長

まずは、申告・納付期限の延長です。緊急事態宣言が3月7日まで延長されており、いつ解除されるか不透明な状況が続いていますが、これが確定申告期間と重なることから、所得税の確定申告および納付期限が、従来の「3月15日まで」から「4月15日まで」に全国一律で変更されています。

これに伴い、贈与税や個人事業に関する消費税の申告・納付期限も「4月15日まで」となっています。また、振替納税を選択している場合、4月に口座から引き落としされることになっていましたが、延長後、所得税は5月31日、個人事業者の消費税は5月24日に振替日に変更されています。

確定申告会場もコロナ対策徹底

例年この時期になると、相談しながら申告書を作成できる確定申告会場が設けられているのですが、密を避けるため、対策が講じられています。



会場自体、換気・消毒・距離確保といったレイアウト上の工夫もされるようですが、さらに会場内の混雑緩和のため、入場できる時間枠が指定された**入場整理券が必要**とされています。入場整理券は、各会場で当日配布されることになっていますが、配布状況に応じて後日の来場がお願いされることもあるようです。入場整理券に関しては、LINE を通じたオンライン事前発行も可能となっています。

会場レイアウト上も受入人数が制限されるうえに入場整理券での制限が入るので、例年会場が混み合うことを考えると、確定申告会場を利用する予定の方は注意が必要です。入場整理券の当日の配布状況は2月16日以降、国税庁のホームページから確認できる予定となっています。

なお、詳細は国税庁のページに譲りますが、入場整理券のLINEでの予約は、LINEアプリで右のQRコードを読み込み友達追加し、トーク画面から「相談を申し込む」を選択、税務署および希望日時を選択して申込します。申込完了画面を申込した会場で提示すれば入場できるようです。

国税庁
LINE公式アカウント



ふるさと納税の申告が便利になる？

ここまでは令和2年分（令和3年2月~4月に申告する分）の確定申告についてでしたが、続いては来年、令和3年分確定申告に関する情報です。

ふるさと納税を行った場合、寄付ごとの受領書を添付して申告する必要があったわけですが、件数が多い場合受領書の枚数が多く登録が手間でした。これに関して、令和3年分の確定申告から、受領書に代えて「特定事業者」が発行する年間寄付額を記載した「寄附金控除に関する証明書」を添付することができることとされました。

「特定事業者」というのは、ふるさと納税でよく利用される「ふるなび」、「さとふる」、「楽天ふるさと納税」、「ふるさとチョイス」といったサイトを運営する事業者で国税庁に指定されたものです。証明書や申告の形式は現段階で明らかにはなっていませんが、よく使うふるさと納税サイトで年間の寄付額をまとめてくれて申告書に添付するだけで済むということであれば、確定申告がしやすくなることが期待されます。

確定申告も電子化の流れ

確定申告会場の入場制限、入場券のLINE申込などはコロナ対策ということもありますが、国税庁は紙での申告から電子申告（e-tax）への移行を積極的に推進しており、電子化の流れが強まっています。



幣所でも電子申告対応していますのでお任せいただいている方々のご心配不要ですが、もし周りに確定申告等でお困りの方などいらっしゃいましたらご相談ください。

（文章 石島慎二郎）

トラベラーSat o の諸国漫遊記 VOL.10

(文章:佐藤篤司)

皆さん、旅できませんね～？ (;_;) 記念すべき諸国漫遊記第10弾ですが、コロナ禍による緊急事態宣言により、自粛中のトラベラー。そこでとっておきの蔵出し企画をお届けしたいと思います。

トラベラーが今回お届けするのは「**ちょっと京都まで歩いてみた(前編)**」です。



事の発端は遡ること10年前、トラベラーファミリーの新企画として、東海道を行けるところまで歩くということになったのです。ところが強気だったのは大森の辺りまで、そこから先はまず無言、続いて膝が曲がらない(脚が棒?) ついに多摩川を渡るころには全く歩けなくなってしまったのです。たったの17キロ!情けないやら悲しいやら己の体力の低下に深一く落ち込みました。そこで一念発起、通勤を徒歩に変えて、10年間! 時は満ちた。京都までの散歩道!! さあ、いざ出陣だ～。



成功の秘訣はプランニングとシミュレーションです。下記のルールを遵守することを誓います。

東海道起点の日本橋から終点の三条大橋まで旧道を忠実に歩いて**約490キロ**。飛脚はリレー形式で最短3日。(冗談でしょ(° ▽ °)) 古の旅人たちは約2週間で完歩していたらしい。1日に35キロ…(本当ですか? (/--)) (よし、それは無理(´_ゝ`))

- ①観光しながら**一日20キロ(雨天と峠道は15キロ)**30日で完歩。
- ②ホテルは**1泊5,000円未満**でビジネスホテル主体のエコ旅で。
- ③117ある一里塚(3.9キロ毎)を目安に**1里1時間ペース**で行こう。
- ④**水分補給**と**休憩**はこまめに**1里ごと**、**栄養補給**は**3時間毎**がイイね。



4日間で歩いた日本橋から大磯宿65.4キロは市街地、苦痛でしかなかったのが割愛します。



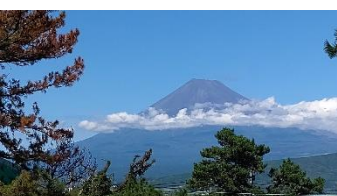
大磯宿から箱根宿は3日間32.1キロの行程です。小田原宿から先は東海道難所の一つ箱根八里!!箱根越えでは当時の石畳が多く残されていますが急斜面の悪路も多く、往年の旅の過酷さを体感することができました。



箱根の山を下り始めるとすぐに県境を超え、いよいよ静岡県に突入(感慨深い)、三島宿を経て、原宿(沼津)に至る26.4キロの行程を2日間で完歩しました。商業の神を祀る三嶋大社に寄り、顧問先の繁栄をお祈りします。



そして今日は結婚記念日、奮発して安政3年創業の桜家で三島の鰻を堪能しました。



原宿から府中宿(静岡)の行程は50.4キロを3日間で制覇予定です。このルートは海岸線を歩くことが多く、富士山と太平洋に挟まれながら歩を進めます。由比の桜エビを食べてパワー充填です。



前半最後の行程は府中宿-浜松宿間、全69.4キロの長丁場。正月4日間で歩きました。静岡駅をスタートして安倍川・大井川(1026m)・天竜川と渡ります。当時は難所の川越えも、今は橋梁のおかげでスムーズに攻略。金谷の汽車や掛川の茶畑に癒されながら、府中の石部屋(せきべや)で安倍川餅、丸子の丁子屋で自然薯とろろ、終着地浜松の石松餃子と食も大満足の4日間でした



最後に東海道を歩いて感じたことを川柳にてお伝えします。

「どこにでも あると思うな 自販機コンビニ」~

「3日間苦勞の帰路は1時間」

「僅かでも荷物を減らす着た切り雀」



令和元年5月から翌年1月に完歩しました。距離 243 km(469,000 歩)所要延16日間です。

概ね予定通り。(嬉) 再開の目途は立ちませんし、コロナまりした体のリハビリも必要ですが、頑張っっていつか完全制覇します。続報をお楽しみに!! Bon Voyage!マタネ!(°-^*)/~